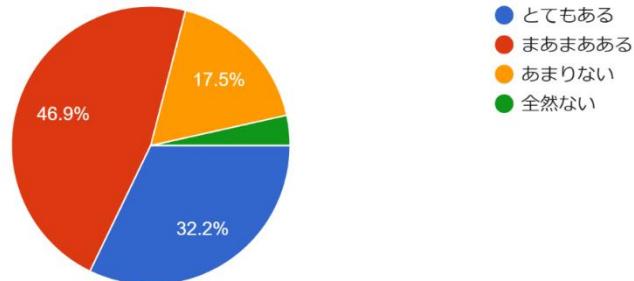


防災アンケート（児童生徒） 結果

①地震や水害などの自然災害について、関心がありますか。

地震や水害などの自然災害について、関心がありますか。

143 件の回答

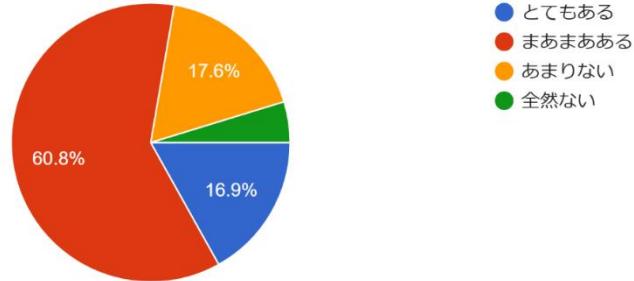


R6.12



じしんやすいがいなどのしぜんさいがいについて、かんしんがありますか。

148 件の回答



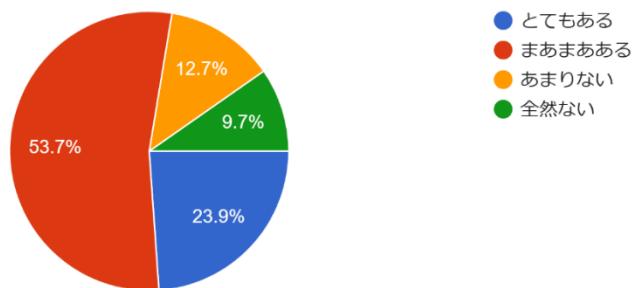
R7.3

「地震や水害に対して関心がとてもある」と回答したのは 16.9%(25 人)、「まあまあある」と回答したのは 60.8%(90 人)、「あまりない」と回答したのが 17.6%(26 人)で、「全然ない」と回答したのが 4.7%(7 人)という結果になった。

令和 6 年 12 月に対して実施されたアンケートと比較すると、「とてもある」の割合が前年度から半減し、「まあまあある」にその割合が偏っているように読み取れる。

Q1.じしんやすいがいなどのしぜんさいがいについて、かんしんがありますか。

134 件の回答

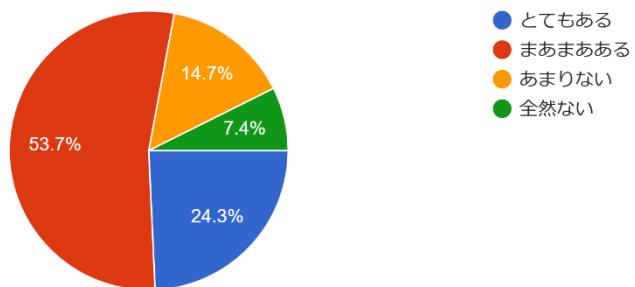


R7.6

前回のデータと比較し、「とてもある」「まあまあある」を合算すると、前回は 78.3% に対し、今回は 77.6% となっており、割合は減少しているが、関心の程度としては「とてもある」の割合が前回 17.1% であったのに対し今回は 23.9% と、やや向上している傾向がみられる。しかし、「全然ない」と回答した割合が前回(4.6%)よりも 5.1% 増加しているということも見て取れる。

じしんやすいがいなどのしぜんさいがいについて、かんしんがありますか。

136 件の回答



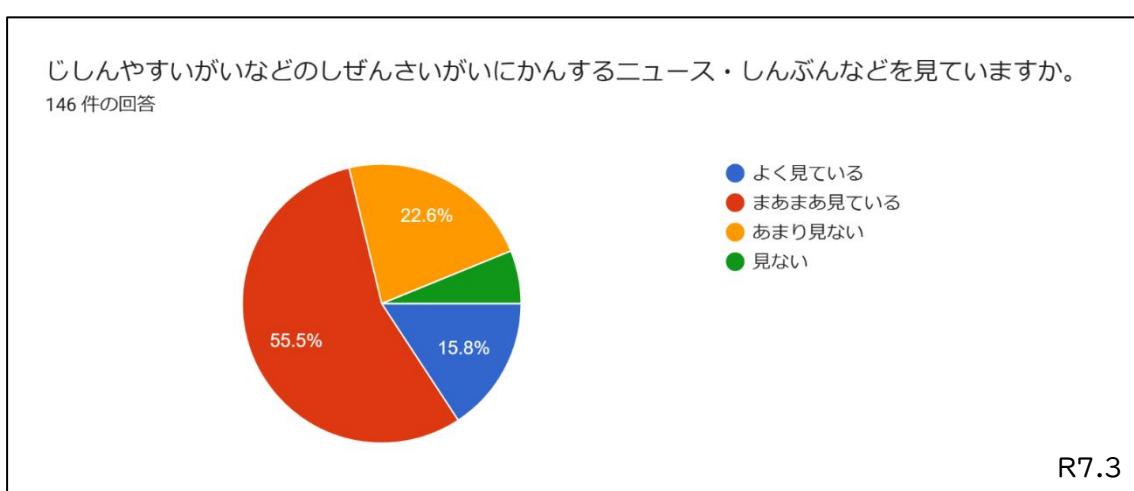
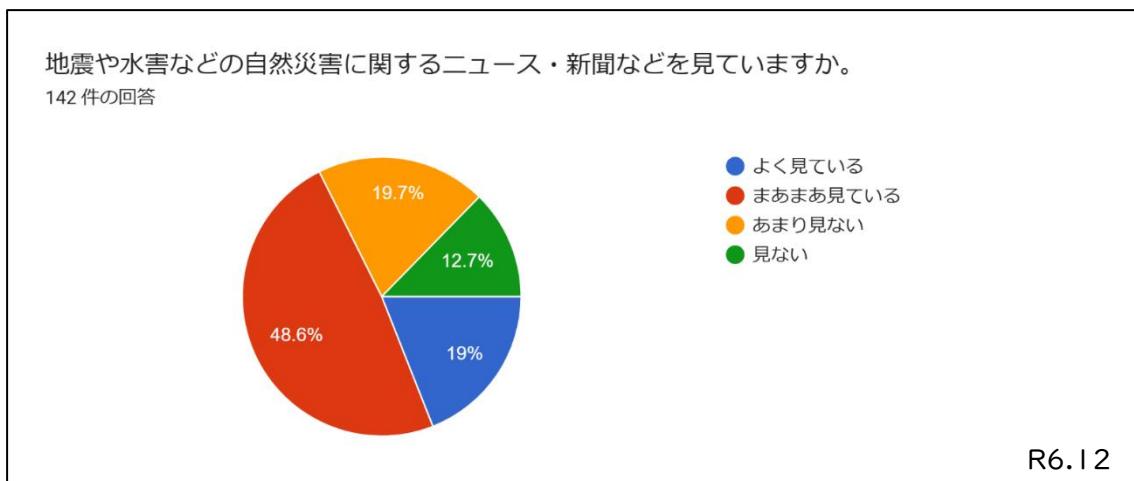
R7.9

前回実施したアンケート結果と比較しても、児童生徒の自然災害に対する意識変化の割合にあまり変化はないように見られる。

R6.12：「とてもある」 + 「まあまあある」 = 79.1%

R7.9：「とてもある」 + 「まあまあある」 = 78.0% ※-1.1%

②地震や水害などの自然災害に関するニュース・新聞などを見ていますか。

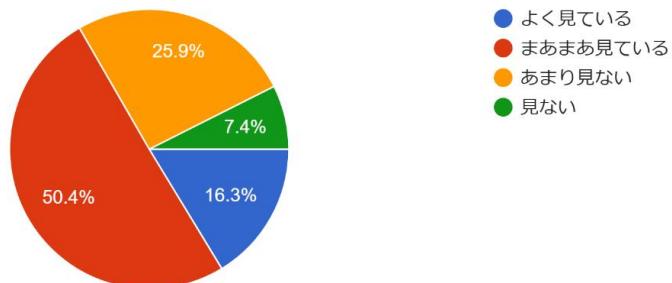


「メディアをよく見ている」は 15.8%(23 人)、「まあまあ見ている」は 55.5%(81 人)、「あまり見ない」は 22.6%(33 人)で、「見ない」が 6.1%(9 人)という結果となった。

前年と比較すると、わずかに「よく見ている」「まあまあ見ている」を合計した比率が、前年 67.2%に対し、今年 70.7%と高くなっていることが読み取れる。また、「見ない」の割合も前年から半減しており、よい傾向であると推測できる。

Q2.じしんやすいがいなどのしぜんさいがいにかんするニュース・しんぶんなどをみていますか。

135件の回答

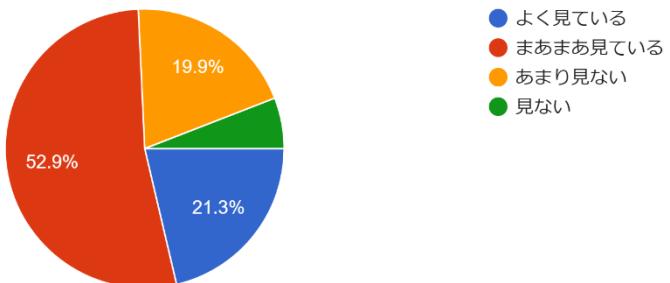


R7.6

「まあまあ見ている」「よく見ている」を合算してみると、前回が72%に対し、今回が66.2%という結果となっており、やや減少していることが見て取ることができ、「あまり見ない」「見ない」の比率が増加していることが分かる。

じしんやすいがいなどのしぜんさいがいにかんするニュース・しんぶんなどをみていますか。

136件の回答



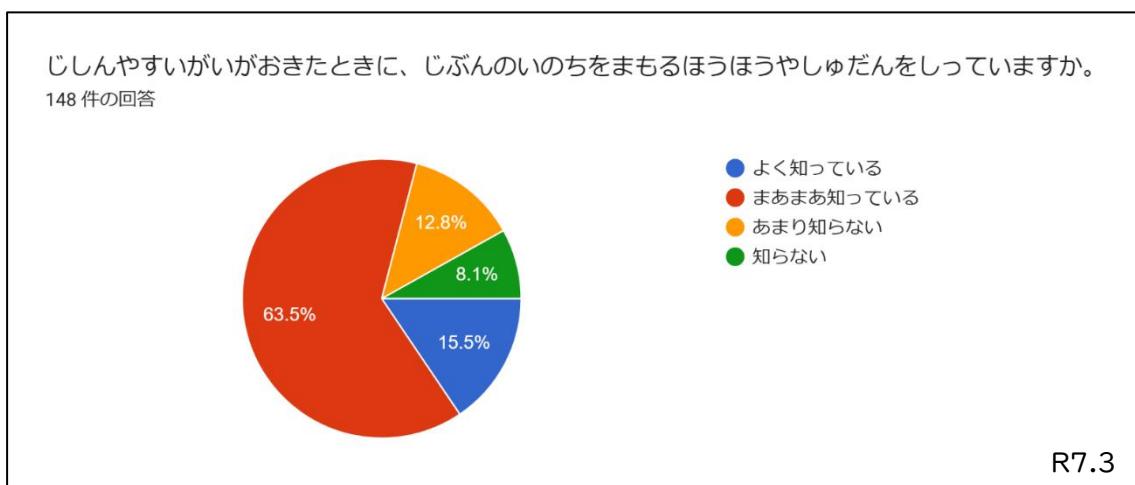
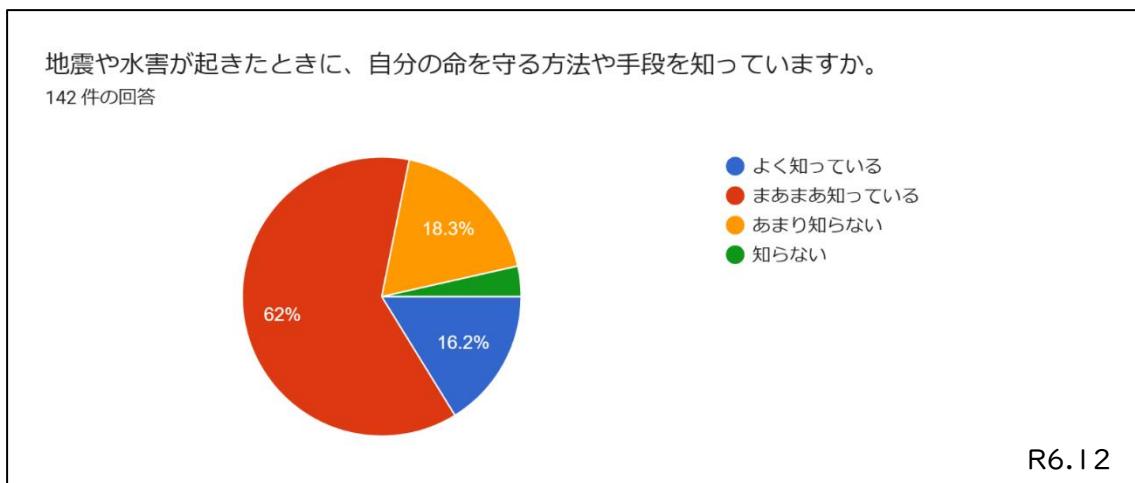
R7.9

前回実施のアンケート結果と比較して、「まあまあ見ている」及び「よく見ている」の割合が増加していることが分かる。推測として、8月に八代での豪雨災害があり、場所が近隣であるために関連のニュースを見ている生徒が多いのではないかと考えられる。

R6.12：「よく見ている」 + 「まあまあ見ている」 = 67.6%

R7.9：「よく見ている」 + 「まあまあ見ている」 = 74.2% ※+6.6%

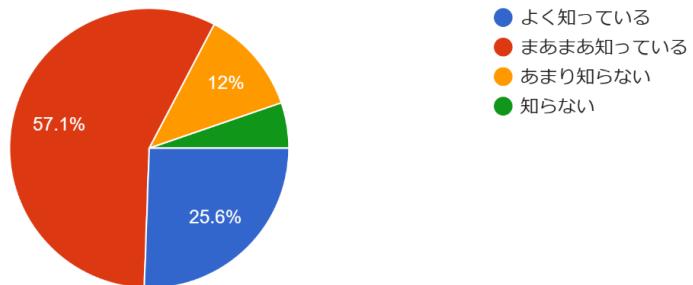
③地震や水害が起きたときに、自分の命を守る方法や手段を知っていますか。



「自然災害からの身の守り方をよく知っている」と答えたのが 15.5%(23 人)、「まあまあ知っている」が 63.5%(94 人)、「あまり知らない」が 12.8%(19 人)であり、「知らない」と答えたのが 8.1%(12 人)という結果となった。

比較してみると、前年の「あまり知らない」以下の割合が 21.7% なのに対し、今年が 20.9% とわずかに減少しているが、大きな変化はないように見て取れる。しかし、「知らない」の割合が増加し、「よく知っている」の割合が前年に比べ減少している。

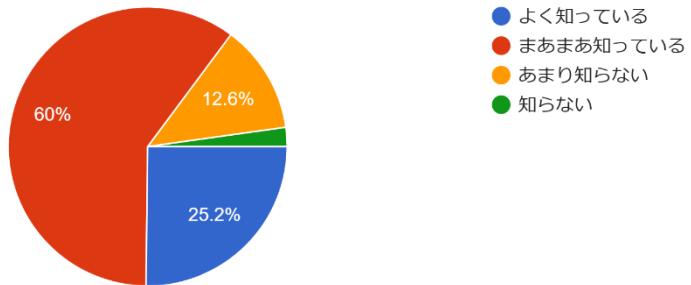
Q3.じしんやすいがいがおきたときに、じぶんの...ちをまもるほうほうやしゅだんをしっていますか。
133件の回答



R7.6

「まあまあ知っている」「よく知っている」を合算し比較すると、前回が79.6%に対して今回が82.7%と少し増加していることが分かる。また、「よく知っている」の比率が前回と比較して10%近く増加しており、明確に自分を守るための方法や手段を意識している児童生徒が増えていることが分かる。

じしんやすいがいがおきたときに、じぶんのいのちをまもるほうほうやしゅだんをしっていますか。
135件の回答



R7.9

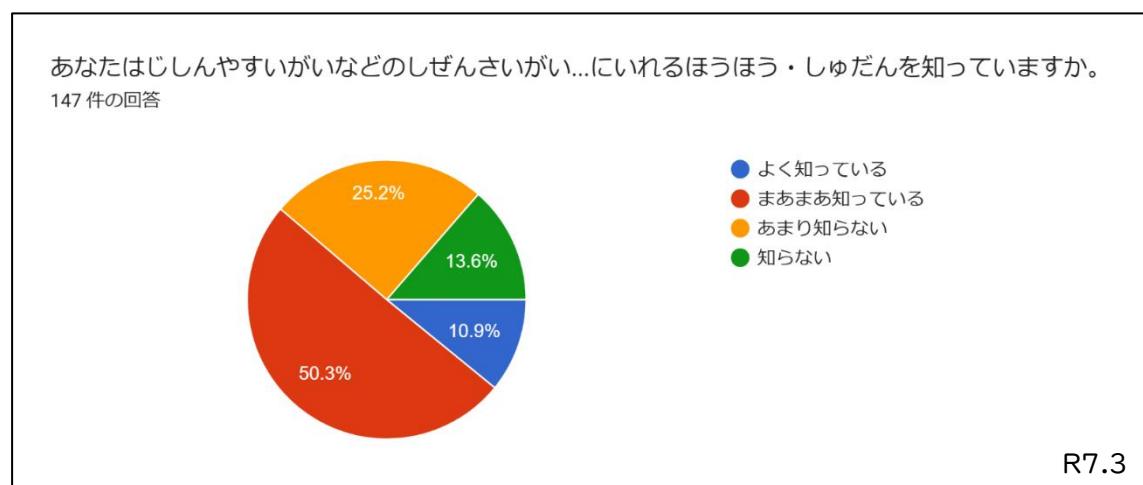
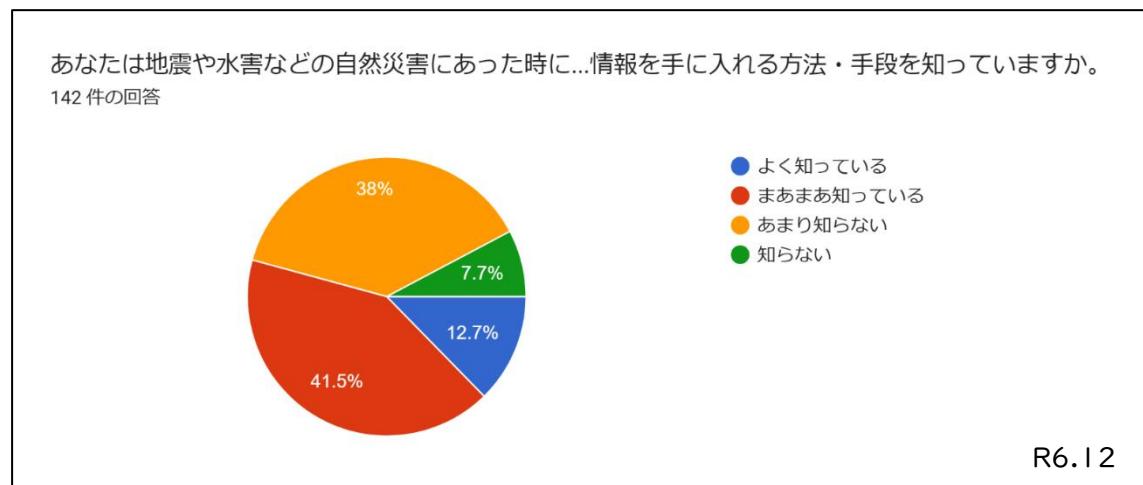
前回と比較して、「知らない」と答えた割合が前回5.3%(7人)に対して、今回が2.2%(3人)となっている。児童生徒各個人が自分の命を守る方法や手段について意識しているようになっていることが分かる。

推測として、家庭教育講演会において、マイタイムラインをはじめとした災害への備えなどについて学習したことが児童生徒の意識の変容に繋がったのではないかと考えられる。

R6.12:「よく知っている」 + 「まあまあ知っている」 = 78.2%

R7.9:「よく知っている」 + 「まあまあ知っている」 = 85.2% ※+7.0%

④地震や水害などの自然災害にあったときに正しい情報を手に入れる方法・手段を知っていますか。

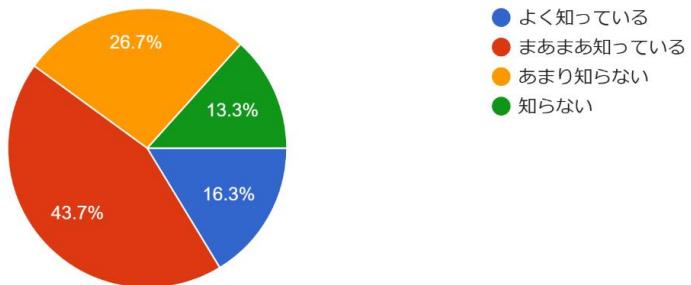


「自然災害発生時に正しい情報の入手手段をよく知っている」と答えたのが 10.9%(16 人)、「まあまあ知っている」が 50.3%(74 人)、「あまり知らない」が 25.2%(37 人)であり、「知らない」と答えたのが 13.6%(20 人)という結果となった。

こちらのデータにおいては「あまり知らない」以下の比率が前年に比べ、6.7%減少しているため、良い傾向であると推測される。しかし、こちらのデータにおいても「知らない」と「よく知っている」と回答した割合にあまりよくない変化があることにも注目する必要がある。

Q4.あなたはじしんやすいがいなどのしぜんさい...にいれるほうほう・しゅだんをしっていますか。

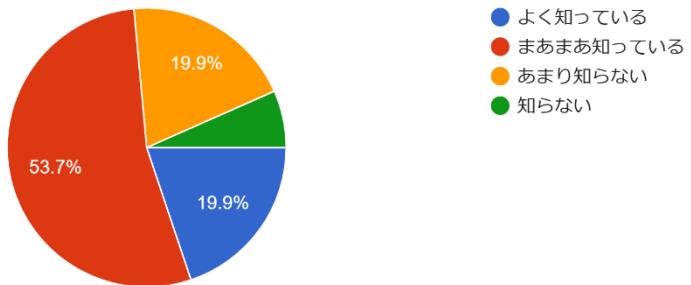
135 件の回答



「まあまあ知っている」「よく知っている」の合算で比較すると、前回が 62.3% であるのに対し、今回は 60% と若干の減少となっている。しかし、情報収集の方法や手段の明確な知識がある、「よく知っている」と回答した児童生徒の比率は前回時より 4.7% 増加していることも見て取れる。

あなたはじしんやすいがいなどのしぜんさいがい...にいれるほうほう・しゅだんを知っていますか。

136 件の回答



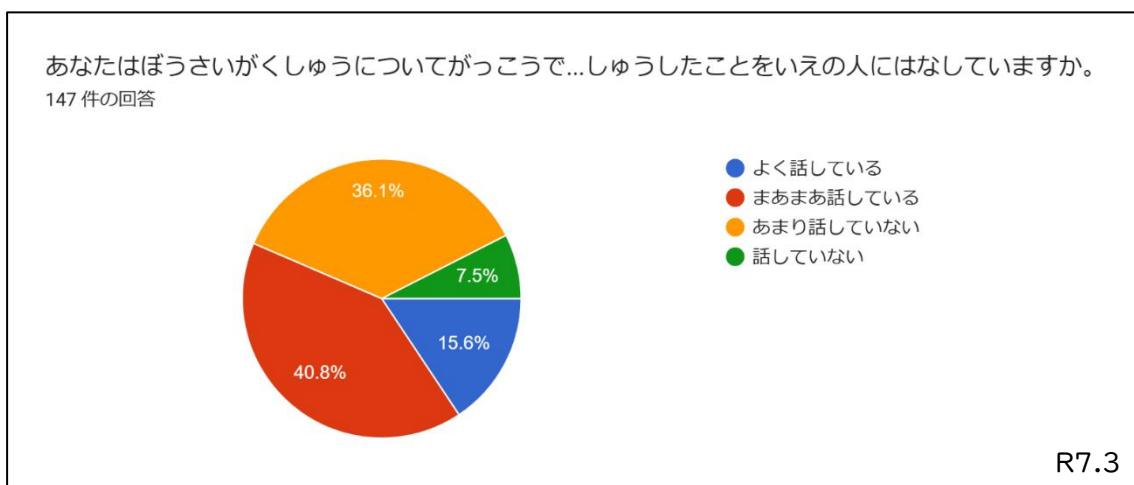
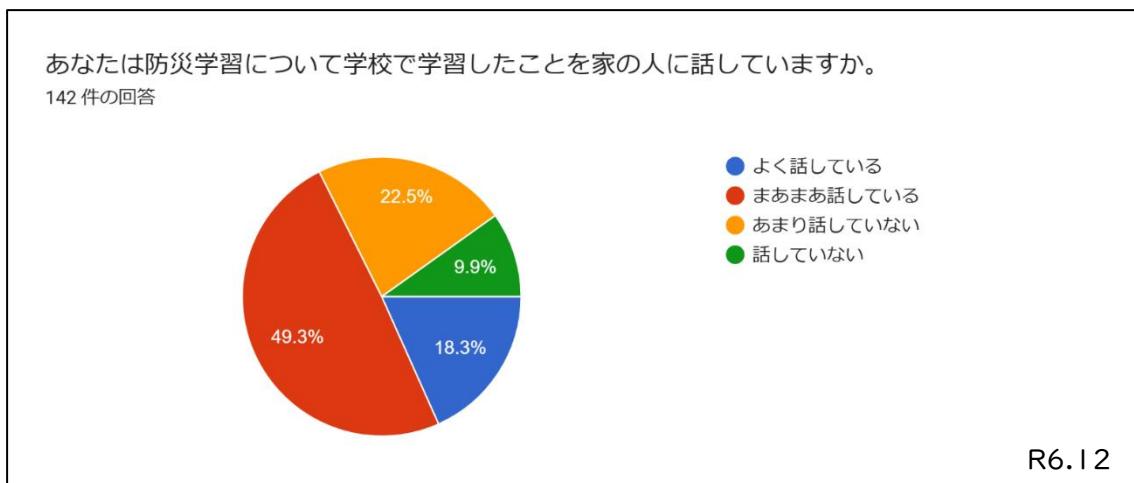
R7.9

こちらの項目では、前回と比較して「よく知っている」及び「まあまあ知っている」の割合が増加していることが読み取れる。総合や授業などの取り組みにおいて、児童生徒の情報収集能力が身に付いているのではないかと考えられる。

R6.12：「よく知っている」 + 「まあまあ知っている」 = 54.2%

R7.9：「よく知っている」 + 「まあまあ知っている」 = 73.6% ※ + 19.4%

⑤防災学習について学校で学習したことを家の人に話していますか。

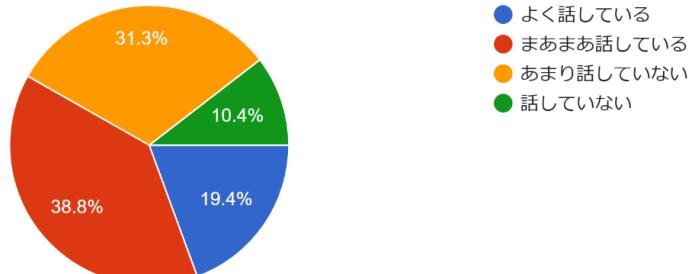


「防災学習の内容を家庭内でよく話している」と答えたのは 15.6%(23 人)で、「まあまあ話している」が 40.8%(60 人)、「あまり話していない」が 36.1%(53 人)であり、「話していない」と答えたのが 7.5%(11 人)という結果となった。

前年と比較すると、「まあまあ話している」児童生徒と「話していない」児童生徒の割合が減り、その代わりに「あまり話していない」と回答している生徒の割合が増加していることがわかる。

Q5.あなたはぼうさいがくしゅうについてがっこ...しゅうしたことをいえのひとにはなしていますか。

134 件の回答



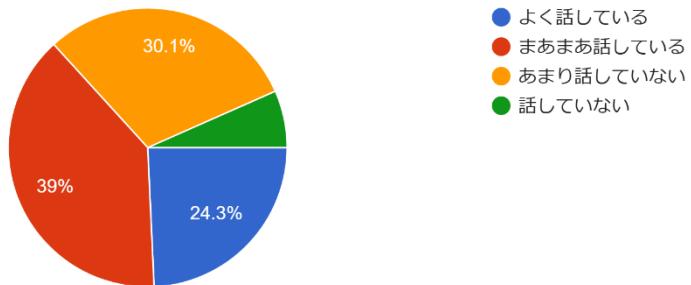
R7.6

前回のデータと比較すると、「よく話している」「まあまあ話している」を合わせた比率は前回とあまり変化が無いが、「よく話している」と回答した児童生徒が前回よりも増加していることが分かる。

清流タイムで防災学習や防災マップのことなどについて取り扱っていることが、家庭内の意識変化に繋がっているのではないかと推察する。

あなたはぼうさいがくしゅうについてがっこで...しゅうしたことをいえの人にはなしていますか。

136 件の回答



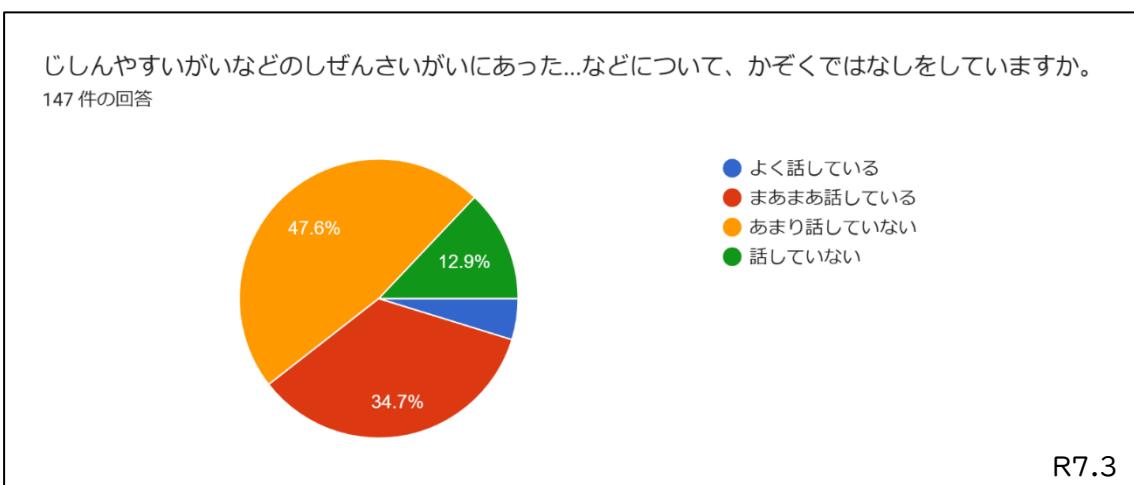
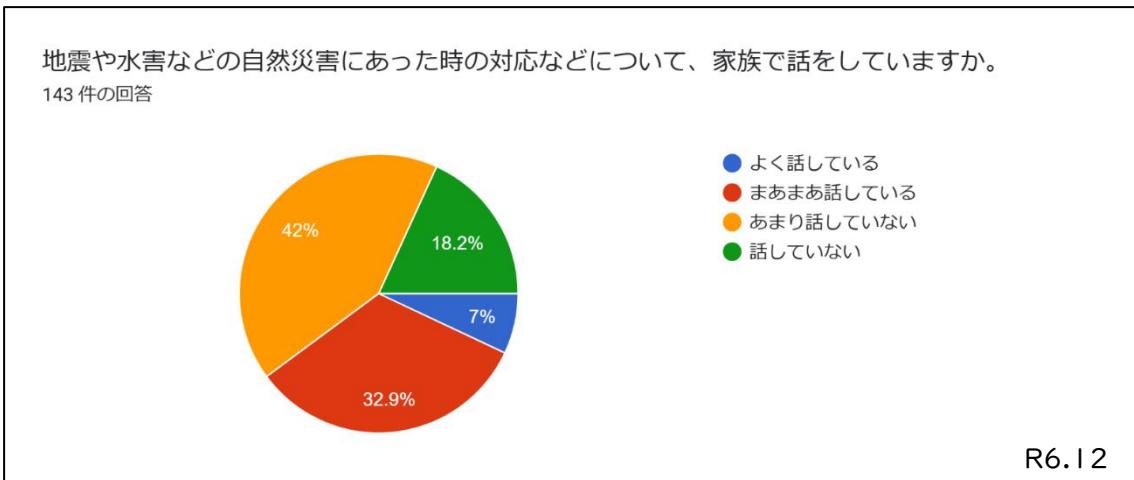
R7.9

こちらの項目においては、「よく話している」及び「まあまあ話している」という児童生徒の割合が増加しており、家庭に学びを共有する児童生徒が前回時点よりも増加していることが読み取れる。清流タイムなどをはじめとした家族での計画を必要とする取り組みによって、このような結果になっているのではないかと推察する。

R6.12 :「よく話している」 + 「まあまあ話している」 = 67.6%

R7.9 :「よく話している」 + 「まあまあ話している」 = 63.3% ※-4.3%

⑥地震や水害などの自然災害にあったときの対応などについて、家族で話をしていますか。

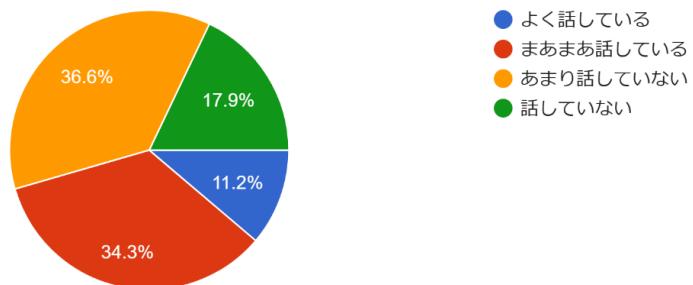


「自然災害にあった際の対応を家庭内でよく話している」と答えたのは 4.8%(7 人)で、「まあまあ話している」が 34.7%(51 人)、「あまり話していない」が 47.6%(70 人)であり、「話していない」と答えたのが 12.9%(19 人)という結果となった。

前年度のデータと比較しても、あまり大きな変化がないことが見て取れる。更には、全体的に見て自然災害への対処について家庭内で詳しく話し合っている所が少ないとため、この家庭内での取り組みについては課題として挙げができるようと思われる。

Q6.じしんやすいがいなどのしぜんさいがいにあ...うなどについて、かぞくではなしをしていますか。

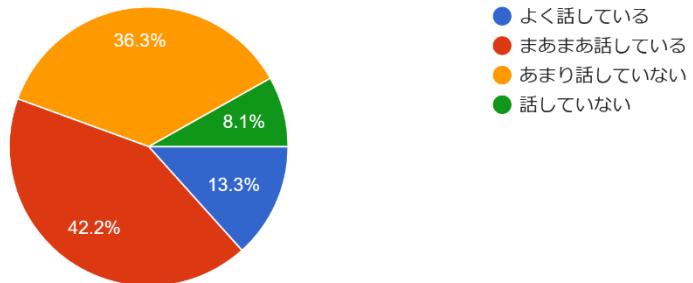
134件の回答



前回の内容と比較すると、「よく話している」「まあまあ話している」を合わせた比率が前回より 5.1% 増加している。こちらにおいても、防災の日や清流タイムなどで取り扱っている防災学習などが影響し、家庭内での対応についての意識変化が起こっているのではないかと考えられる。しかし、「話していない」と回答している割合も同じく増加しており、防災に対する意識の薄れの傾向も見て取れる。

じしんやすいがいなどのしぜんさいがいにあつた...などについて、かぞくではなしをしていますか。

135件の回答



R7.9

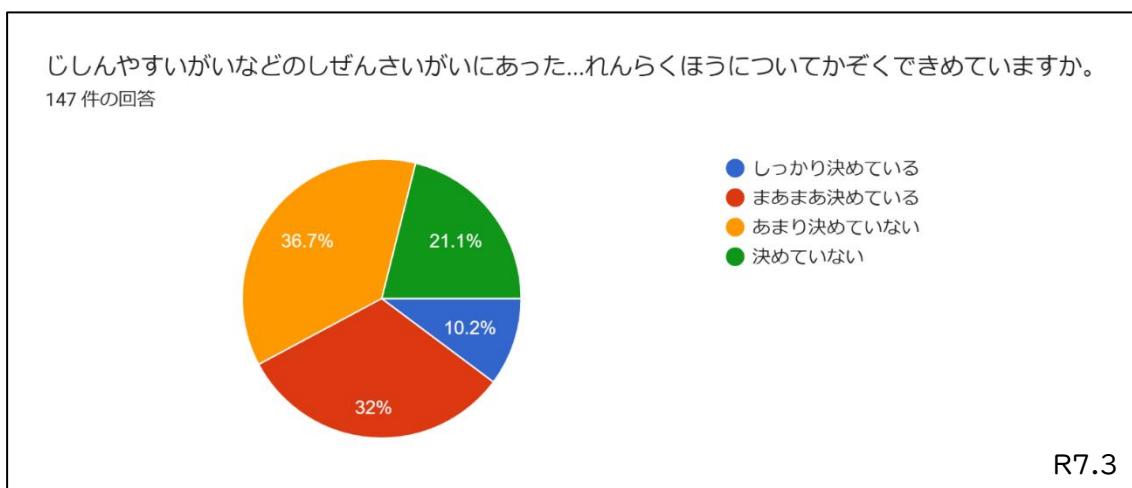
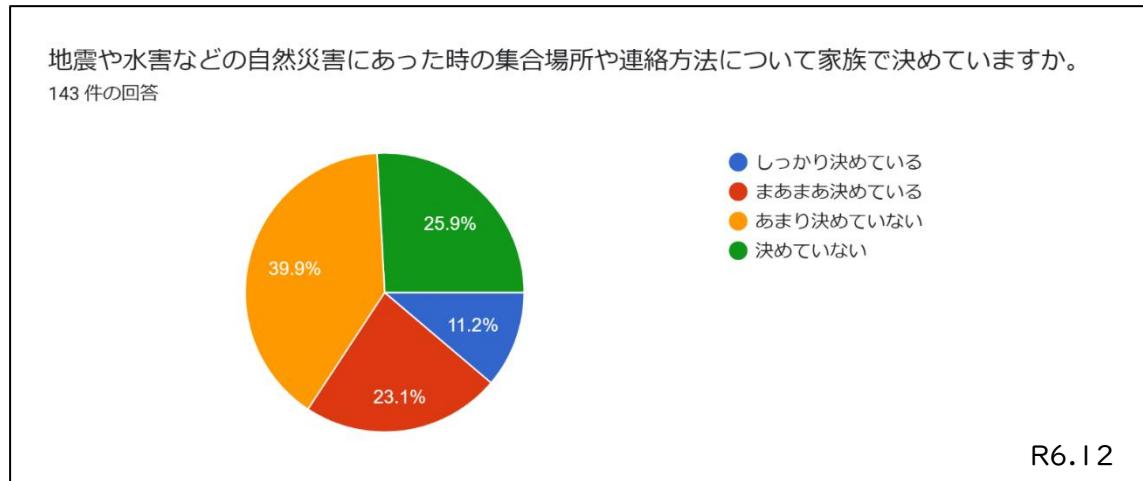
この質問では、大幅に「話していない」と回答した児童生徒が減少し、「まあまあ話している」と回答した児童生徒が増加していることが読み取れる。

Q5と同じく、マイタイムラインに対する取り組みによって、家庭内でのこのような機会が増加したのではないかと考えられる。

R6.12：「よく話している」 + 「まあまあ話している」 = 39.9%

R7.9：「よく話している」 + 「まあまあ話している」 = 55.5% ***+15.6%**

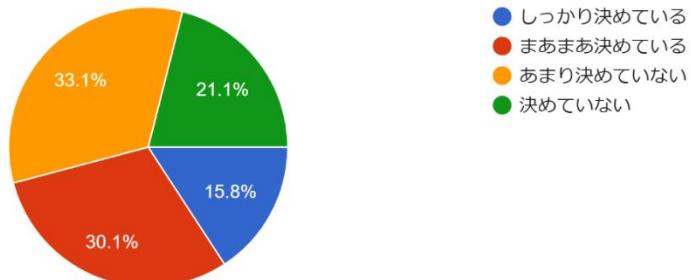
⑦地震や水害などの自然災害にあったときの集合場所や連絡方法について家族で決めていますか。



「自然災害にあった際の決め事を家庭でしっかり決めている」と答えたのが 10.2%(15 人)、「まあまあ決めている」が 32%(47 人)、「あまり決めていない」が 36.7%(54 人)であり、「決めていない」と答えたのは 21.1%(31 人)という結果になった。

こちらのデータを比較すると、「決めていない」家庭と「あまり決めていない家庭」が減少し、「まあまあ決めている」家庭が増加していることから、決め事に関して詳しく決める家庭が増加している傾向にあることが推測される。

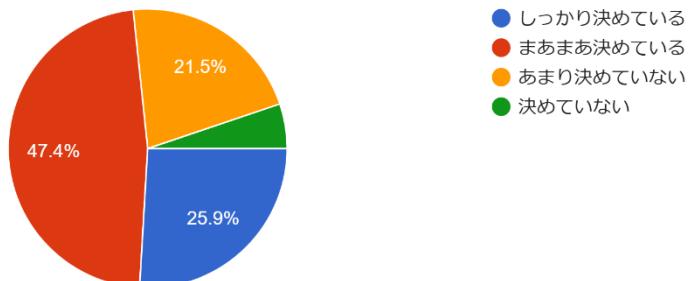
Q7.じしんやすいがいなどのしぜんさいがいにあ...やれんらくほうについてかぞくできめていますか。
133 件の回答



R7.9

決まり・ルールの設定については、前回は 43% の割合の児童生徒がルールを「まあまあ決めている」「しっかり決めている」と回答したが、今回は 45.9% の割合の児童生徒がルールについて設定していると回答し、「しっかりと決めている」と明確な意識をもつている児童生徒が前回よりも増加していることがグラフより読み取れる。

じしんやすいがいなどのしぜんさいがいにあった...れんらくほうについてかぞくできめていますか。
135 件の回答



R7.9

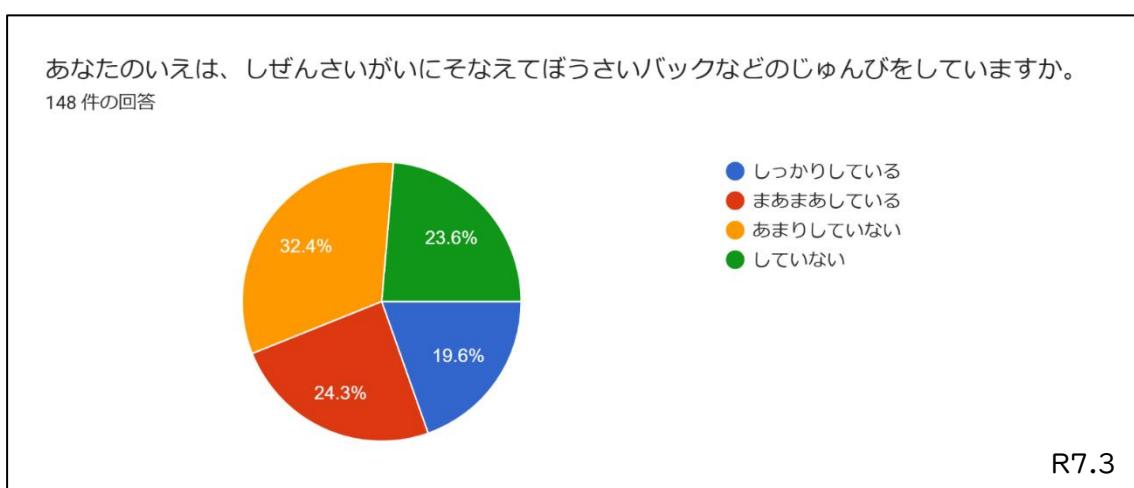
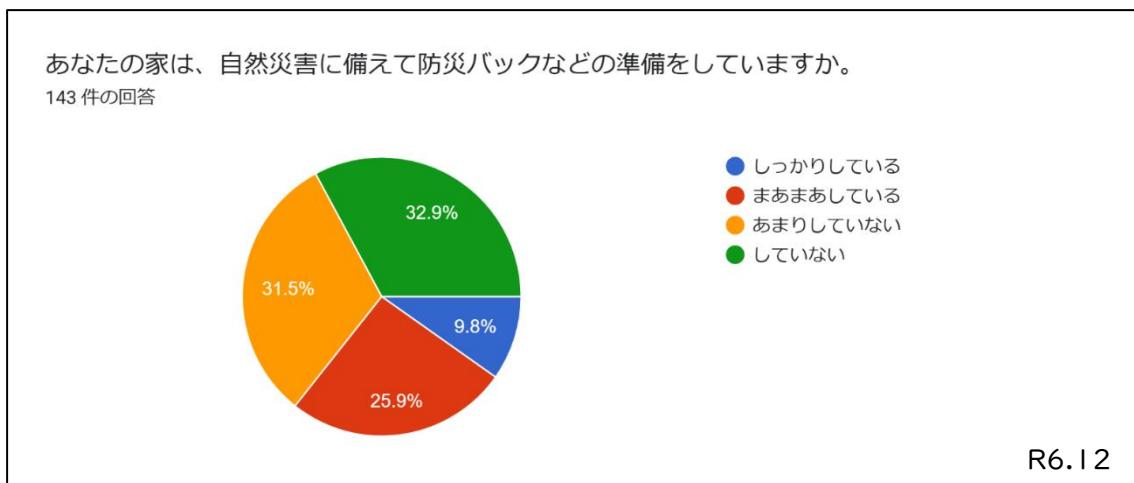
この項目においては、「決めていない」及び「あまり決めていない」と回答した児童生徒が大幅に減少し、「まあまあ決めている」及び「しっかり決めている」と回答した児童生徒がその分増加していることが読み取れる。

この項目と同じく、マイタイムラインシートなどの家庭での取り組みに関する項目全体において、よい傾向が見られ、児童生徒の家庭内での取り組みがよい方向に向かっているのではないかと思われる。

R6.12：「しっかり決めている」 + 「まあまあ決めている」 = 34.3%

R7.9：「しっかり決めている」 + 「まあまあ決めている」 = 73.3% ※ + 39.0%

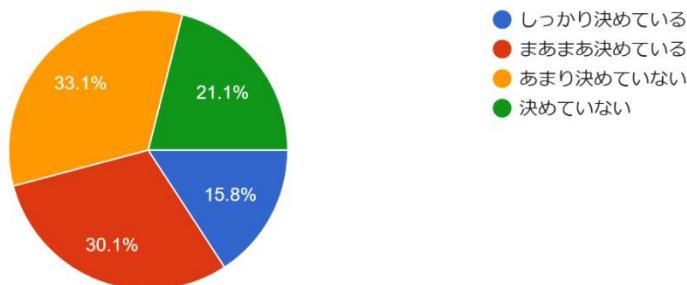
⑧あなたの家は、自然災害に備えて防災バッグなどの準備をしていますか。



「自然災害に対する防災バッグなどの備えをしっかりしている」と答えた児童生徒は 19.6%(29 人)で、「まあまあしている」が 24.3%(36 人)、「あまりしていない」が 32.4%(48 人)となり、「していない」と答えた児童生徒が 23.6%(35 人)という結果となった。

この項目においては、「あまりしていない」と答えた割合が減少し、「まあまあしている」以上を答えた割合が増加している、というよい傾向を読み取ることができる。しかし、いまだに「していない」という児童生徒が一定数の割合を保っているため、この点に関しては課題になると考える。

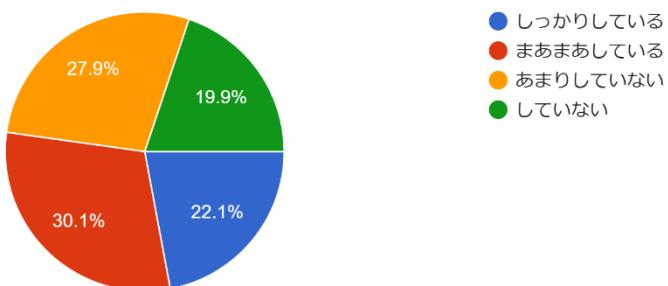
Q7.じしんやすいがいなどのしぜんさいがいにあ...やれんらくほうについてかぞくできめていますか。
133 件の回答



R7.6

こちらのデータにおいては、「まあまあしている」以上の割合は前回と変わってはいないものの、「しっかりしている」と回答した生徒の割合が前回よりも減少していることがグラフよりわかる。考えられることとしては、児童生徒が防災バッグを準備しているのではなく、保護者側で準備を行っているなどしているために、準備についての内容を把握できていないことからこのような結果になったのではないかと推察する。

あなたのいえは、しぜんさいがいにそなえてぼうさいバッグなどのじゅんびをしていますか。
136 件の回答



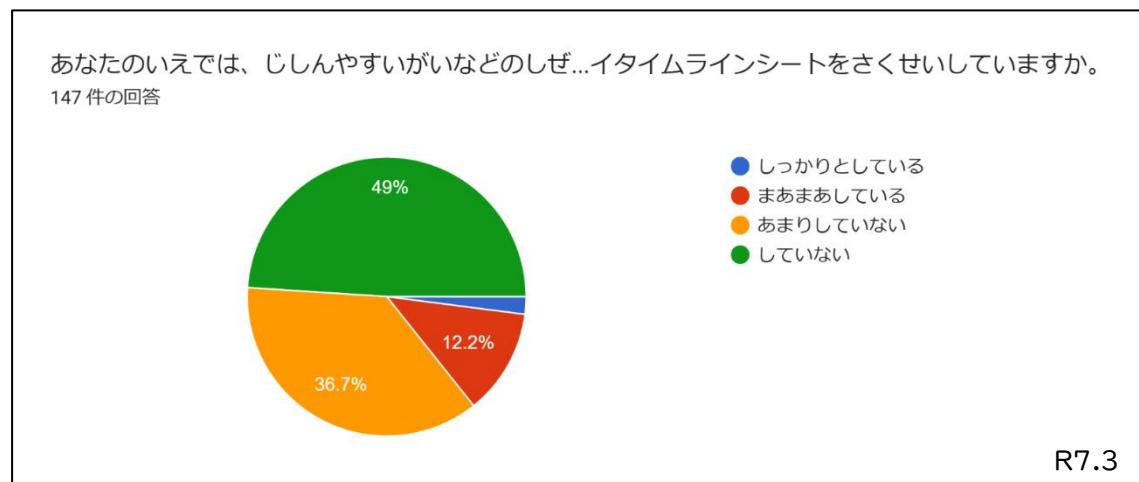
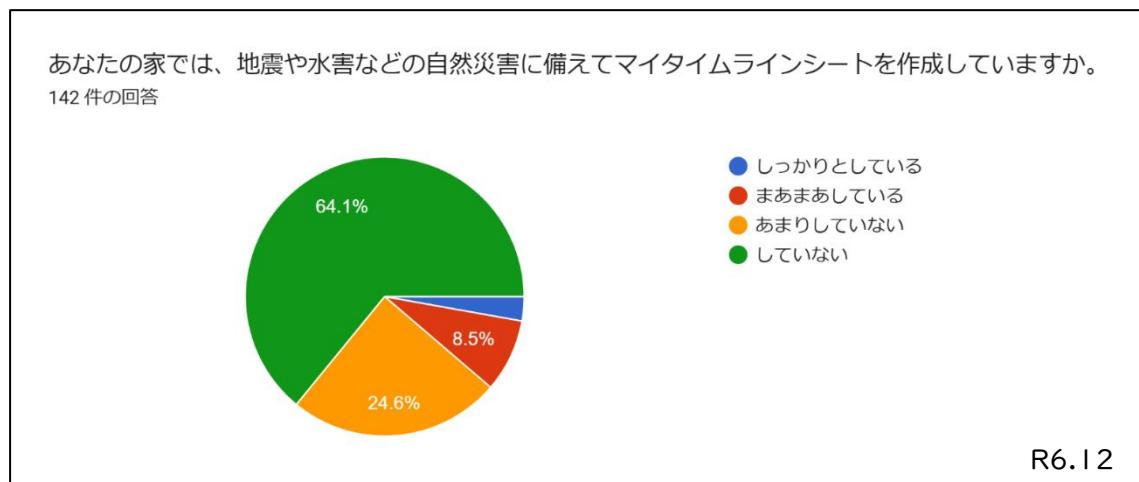
R7.9

防災バッグの項目においては、前回内容より「していない」と回答した児童生徒が減少し、「まあまあしている」と回答した児童生徒の割合が増加しているが、他の家庭内での取り組みについて問われている項目と比べ、割合の増減が小さなものであることが読み取れる。

R6.12 :「しっかりしている」 + 「まあまあしている」 = 35.7%

R7.9 :「しっかりしている」 + 「まあまあしている」 = 52.2% ※ + 16.5%

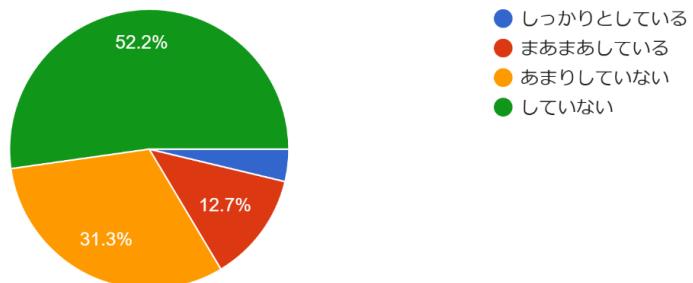
⑨あなたの家では、地震や水害などの自然災害に備えてマイタイムラインシートを作成していますか。



「マイタイムラインシートの作成をしっかりとしている」と答えたのが2%(3人)であり、「まあまあしている」が12.2%(18人)、「あまりしていない」が36.7%(54人)であり、「していない」と答えた生徒が49%(72人)と、約半数を占める結果となっている。

前年のものと比較して、「していない」と回答した生徒が大幅に減少していることが一番の変化として挙げられる。しかしながら、「まあまあしている」以上など、マイタイムラインシートを十分に活用している生徒は少ない。清流タイムなどでもマイタイムラインシートの内容は取り扱っているために、よりよくデータの結果が変わってくるのではないかと推察する。

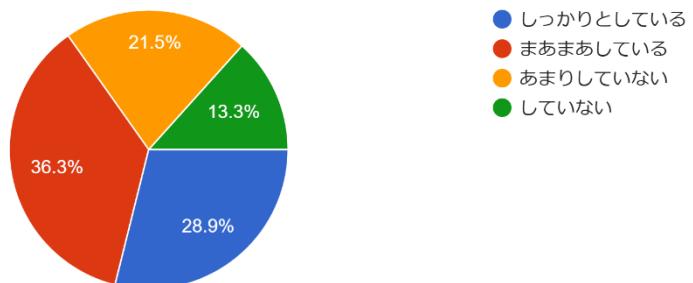
Q9.あなたのいえでは、じしんやすいがいなどの...マイタイムラインシートをさくせいしていますか。
134件の回答



R7.6

こちらの項目においては、表記されていない「しっかりしている」と回答した児童生徒が前回は2%、今回は3.7%となっている。こちらはまだ教育講演会前の調査内容であるが、あまり内容に差が見られず、マイタイムラインシートに対する取り組みがこの調査時点においてはあまりなされていないことが分かる。

あなたのいえでは、じしんやすいがいなどのしぜ...イタイムラインシートをさくせいしていますか。
135件の回答



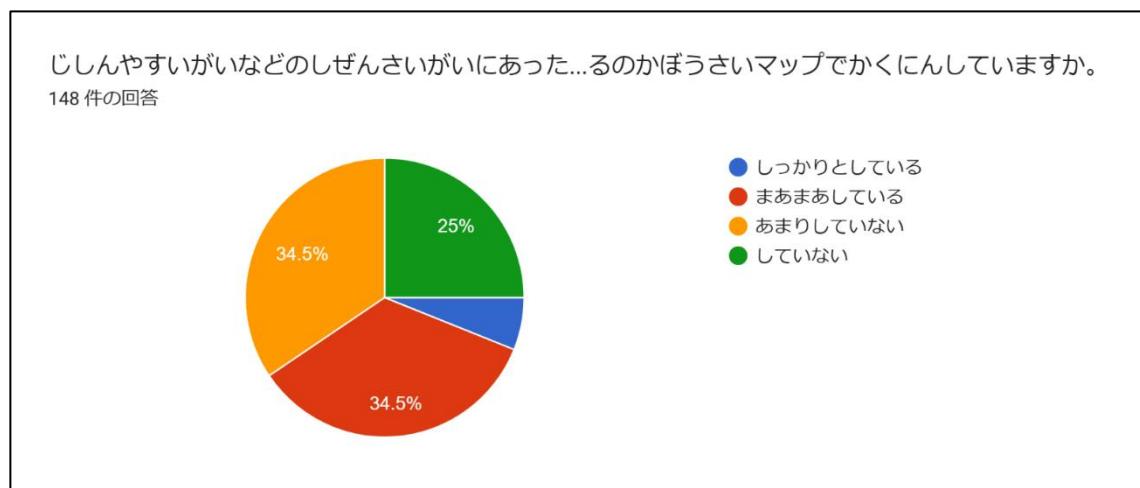
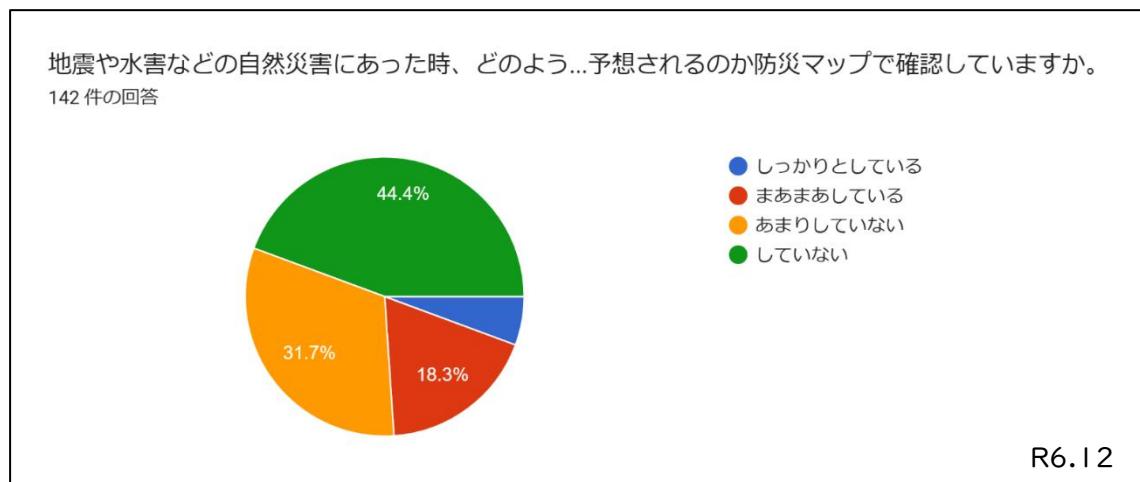
R7.9

こちらの比較に関しては、「していない」と回答した児童生徒が前回より大幅に減少し、「しっかりしている」をはじめとして児童生徒が前回よりマイタイムラインシートの作成を行っていることが読み取れる。家庭教育講演会や清流タイムの内容が児童生徒の中で意識づいていると感じられる結果となった。

R6.12:「しっかりしている」 + 「まあまあしている」 = 11.3%

R7.9:「しっかりしている」 + 「まあまあしている」 = 65.2% **※+53.9%**

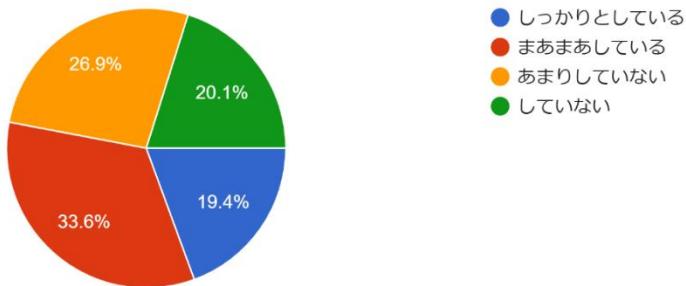
⑩地震や水害などの自然災害にあったときどのような被害が予想されるのか防災マップで確認していますか。



「自然災害の被害予想を防災マップで確認しているか」については、「しっかりしている」と回答したのが 6.1%(9人)、「まあまあしている」が 34.5%(51人)、「あまりしていない」が 34.5%(51人)、そして「していない」と回答したのが 25%(37人)という結果となっている。

こちらのデータを比較すると、「あまりしていない」以下の児童生徒が以前は 7割ほどであったが、令和7年3月時点では 6割ほどと防災マップを用いた確認をしている児童生徒が増加していることが読み取れる。清流タイムなどで防災マップなどの確認時間もとっているために、これから先よりよくなっていくのではないかと推察される。

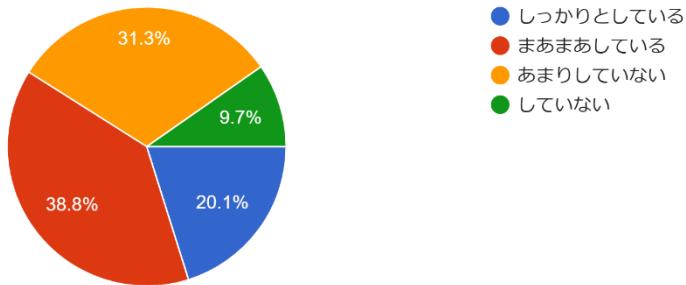
Q10.じしんやすいがいなどのしぜんさいがいに...れるのかぼうさいマップでかくにんしていますか。
134 件の回答



R7.9

こちらの項目においては、前回「しつかりとしている」と答えた児童生徒が 6.0% であったのに対して、今回は 19.4% と大幅に増加していることが分かる。清流タイムで防災マップへの取り組みがあったため、その体験・経験が意識として身についていると考えられ、その結果が反映されていると感じる。

じしんやすいがいなどのしぜんさいがいにあった...るのかぼうさいマップでかくにんしていますか。
134 件の回答



R7.9

前回内容と比較して、「していない」と回答した児童生徒の割合が減少し、「あまりしていない」と「まあまあしている」と回答した児童生徒の割合が増加しており、防災マップに対する取り組みについて児童生徒の意識が少しずつよい方向に向かっているのではないかと推察できる。

R6.12：「しつかりとしている」 + 「まあまあしている」 = 23.9%

R7.9：「しつかりとしている」 + 「まあまあしている」 = 58.9% ※ +35.0%